

NEWS LETTER

発行者：こやま総合事務所

特定社会保険労務士・行政書士 小山清美

〒564-0036 吹田市寿町 2-23-23

TEL:06-6383-6779 / FAX:06-6383-6889

【フリーランスの社会保険料の免除について】

フリーランスなど国民健康保険に加入している人については、これまで産前産後休業期間中の保険料減免の制度はありませんでした。しかし、働き方が多様化し、子育て世代の支援拡充が必要なことから、2024年1月1日から減免制度が開始されます。

出産予定日が属する月の前月(多胎妊娠の場合は3ヶ月前)から出産予定日の翌々月までの計4ヶ月(多胎妊娠の場合は計6ヶ月)につき、国民健康保険料が減免となります。

なお、国民年金保険料については2019年4月から免除制度が施行されており、免除期間は国民健康保険料減免期間と同じです。

[その他の制度] ○出産手当金は、市町村・組合の任意の給付とされているため、必ずしも受けられるとは限りません。○育児休業期間中は、国民健康保険料・国民年金保険料の免除を受けることはできません。○フリーランスは雇用保険に加入できないため、育児休業給付金も受けられません。

【令和5年 ヒット商品番付】

	東	西
横綱	生成AI	大谷翔平&WBC
大関	藤井八冠	アレのアレ(阪神日本一)
関脇	YOASOBI「アイドル」	ゼルダの伝説(ティアーズオブキングダム)
小結	chocoZAP(チョコザップ)	日本バスケットボール
前頭	VIVANT(ヴィヴァン)	円安リッチ訪日客
同	サントリー「こだわり酒場のタコハイ」	アサヒスーパードライ ドライクリスタル

日本経済新聞社が令和5年ヒット商品番付をまとめた。令和5年は、これまでの「限界」を突き抜けたテクノロジーや異才の活躍があり、また円安の恩恵ではインバウンドが市場を盛り上げた。

東横綱は「生成AI」。文章、画像、音声などを生み出すAIを使った商品が広がった。西横綱は「大谷翔平&WBC」。WBC優勝の立役者、大リーグ本塁打王、広告に起用した商品では「大谷売れ」が続出。

東大関は「藤井八冠」。21歳で史上初の八冠。西横綱は「アレのアレ」。阪神38年ぶりの優勝、阪神百貨店は改装後最高の売上に。

関脇のゼルダの伝説は、全世界1,950万本出荷。小結のchocoZAPは、1年で会員数100万人を超え、日本一になったコンビニジム。

前頭のVIVANTは、TVドラマでの巨額制作費と、読めない展開が話題に。「こだわり酒場のタコハイ」は、何味かわからない点が消費者に受ける。

技能賞:「ビートルズ Now And Then」

話題賞:「スカイゲーム」

残念賞:「西武池袋本店のスト」

【リファラル採用とは】

リファラル採用とは従業員の紹介による人材採用の手法で、リファラル(英語:referral)は推薦や紹介という意味です。「労働人口減少による採用競争の激化」「若手人材の早期退職の増加」などの背景からもリファラル採用への関心度合いが高まっています。

*縁故採用との違い 縁故採用が基本的にその能力に関係なく採用が決まっているのに対し、リファラル採用では職務に求められるスキルや能力、カルチャーフィットなどを重視し、採用が確定しているわけではありません。

*メリット 採用コストの抑制。現場で働く従業員の話を通して企業や職場、業務内容をしっかりと理解できるため早期離職の減少に効果。転職活動をまだスタートしていない「転職潜在層」へリーチ。

*デメリット 報酬制度などの仕組みが別途必要。不採用や退職時に配慮が必要。採用期間の長期化。

リファラル採用だけでなく、どの採用手法においてもメリット・デメリットはあります。それぞれの特徴を理解していくことが大切です。

【事業主の証明により円滑化される被扶養者認定】

1.130万円の壁への対応

130万円の年収の壁は、被扶養者の収入が一時的に増加した場合に、すぐに被扶養者から外すことのないように、厚労省から被用者保険の保険者に通知がされていました。ただし、雇用契約書の提出が求められるなど認定や資格確認に多くの時間を要することもありました。そこで今回、パートタイマーやアルバイトが繁忙期に労働時間を延ばすことにより、収入が一時的に増加したとしても、事業主がその旨を証明することで、認定や資格確認が円滑に進む仕組みが設けられました。

2.一時的な収入の増加

主に時間外手当や臨時的に支払われる繁忙手当が想定されます。

- ・他の従業員が退職したため、業務が増加した
- ・他の従業員が休職したため、業務が増加した
- ・業務の好調・大口案件により、業務が増加した。「基本給が上がった場合や手当の新設は増加と認めません」

3.事業主が行う証明

被扶養者は認定を受ける際や資格確認の際に年間収入が確認されます。このタイミングで被扶養者が勤務する会社で一時的な収入変動である旨の証明を発行してもらい、被保険者である家族が勤務している会社を通じて、通常提出する書類と併せて、この事業主の証明を提出することになります。最終的な被扶養者認定は、被用者保険の保険者が行います。事業主の証明で認められるのは連続2回までとされています。

【厚焼き卵を製造中に倒れ心筋梗塞で死亡。71歳男性に逆転労災認定】

2020年、当時71歳の男性が勤務先の東京都内の食品会社で厚焼き卵を製造中に倒れ、心筋梗塞で死亡した。弁護士によると、会社の取引上のトラブルで大量の卵が余る事態となり、男性は従来の2.5倍程の大量の厚焼き卵を製造しなければならず、数日にわたって深夜や休日勤務をしていたという。翌年、遺族は労災申請をしたが、時間外労働が「過労死ライン」に達しておらず認められなかった。その後「心疾患など労働時間以外の負荷も重視するという新しい基準」が設けられたことで再び審査を請求した結果、71歳という高齢にもかかわらず、気温と湿度が高く身体的な負荷が大きい過酷な環境での業務を強いられたとして、2023年11月17日付で労災が認められた。